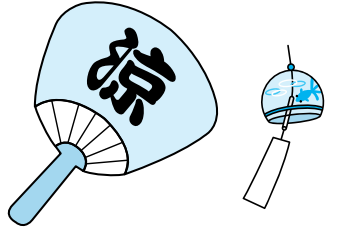


一般質問

6月7日から9日、12、13日の5日間にわたり、26名の議員が市政を取り巻く諸問題について、意見・提案を交えながら、市長などの考えをたどしました。質問、答弁の要旨は次のとおりです。

各議員のタイトル下にあるQRコードから一般質問の録画映像にアクセスできます。

※ 動画の再生には別途通信料がかかります。



鶴川駅分煙対策
鶴川団地の発展



森本せいや（まちだ市民クラブ）
問 鶴川団地と周辺地区再生方針について、URとの連携と取り組みの発展を求む。
都市づくり部長 団地の建てかえと地域医療の福祉拠点化も含めまして、しっかりと話し合いを進めながら、団地再生に向けて機運醸成を図りながらやっていきたい。
問 鶴川駅北口西側の喫煙所の移設やパーテーション設置等、適切な分煙対策を求む。



障がい者の親なき後は万全か！



川畑一隆（公明党）
問 障がい者のグループホームの数値目標を設定し、65歳を過ぎても住み慣れた場所で安心して生活できるのか。
地域福祉部長 グループホームは引き続きさらなる整備を行います。65歳以上になっても障がい福祉サービスを使ってグループホームにいます。
問 交通事故防止の啓発活動に春秋の全国交通安全週間、小・中学校と連動して行う



外国人語学支援
・陰山メソッド



新井克尚（保守連合）
問 国際交流センターの語学ボランティアは自己負担が必要。20年に向けたおもてなし環境をつくるために活動しやすい補助金が必要では。
文化スポーツ振興部長 新たに20年のおもてなしに特化した語学ボランティアを育てる仕組みなどもつくるべきなのも含め、今後考えていきたい。補助制度についてもあわせて研究していきたい。



認可保育園増設
で待機児解消を



細野龍子（日本共産党）
問 南町田駅北口バス停活用で増便や路線増はどうか。
都市づくり部長 他の地域との連携も含め、今後、町田方面への増便や成瀬方面等、バス路線のさらなる充実を図っていかると考えています。
問 鶴間公園の利用について利用団体や地元住民への情報提供や要望集約を行うべきかどうか。
都市づくり部長 6月から



ひかり療育園
（高次脳機能障がいの相談）

おさむら敏明（自由民主党）
問 南町田駅周辺は人口増加が見込まれる。東京女子大学など教育施設として小中一貫校も視野に入れて検討を。
学校教育部長 今後の人口の動向を見ながら小・中学校、公立学校についてもその時点で対応を検討していきたい。
問 南町田駅北口コンビニ前に一般車両が転回できるスペースの整備を要望する。
都市づくり部長 地域から

山下てつや（公明党）
問 幹線道路整備を契機とした沿道のまちづくりや、地域の魅力を高める取り組みが重要だと考えるが、見解は。
都市づくり部長 市街化調整区域地区計画という都市計画制度の活用の可能性を検討し、17年度中に制度運用の考え方を取りまとめる予定です。
問 介護・保育などの福祉施設における人材確保について市の対応は。

石井くにのり（まちだ市民クラブ）
問 里親増加には、正しい情報（養育費・短期里親等）を、宣伝対象を明確にして周知する事が有効では。
子ども生活部長 ターゲットを絞った周知や適切な情報提供など必要と認識しています。今後は関係機関と連携協力をして周知していきたい。
問 高次脳機能障がいは、支援の専門性が高く望まれる。市として今後も推進するか。

松葉ひろみ（公明党）
問 南大谷学童保育クラブの施設狭小化に対する対策を早急に検討すべきだが。
子ども生活部長 17年4月から教室を一時的に学童保育の場として使用できることとなり、暫定的に過密な保育環境を解消したところです。今後、継続して安定的に使用できるスペースを確保できるように努力していきます。
問 国の見直しに合わせて、

北部丘陵の活性化についで
いきいき生活部長 元氣高年齢介護人材育成雇用事業等を通し、介護における人材確保に一定の成果が出ていると認識しており、保育については保育士等の処遇改善やキャリアアップを支援しています。
問 境川クリーンセンターの再整備について、これまでの経過と今後の対応は。
高橋副市長 窓口となっている運営協議会としっかり協議をしながら進めていきたい。

整備された
南町田駅北口広場